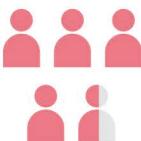


96%



所属する学部が
自分の興味・関心にあってると考える学生 ^{※1}

学生は学部に高い期待をもっている！



77%

カリキュラム／シラバスが
わかりやすいと考える学生 ^{※2}

学生が学びやすい環境をさらに整えていこう！



81

クラス

SA*を活用する
共通教育科目 ^{※4}
(★スチューデント・アシスタント)

教えることで学生自身も学ぶことができる

30%

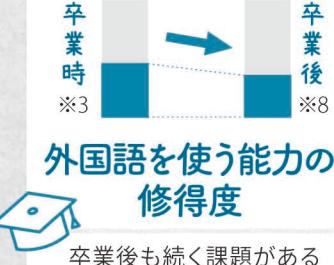


授業に関連しない勉強時間が
1週間で5時間以上 ^{※2}

大学時代の貴重な時間を
もっと有効活用できるのでは？

45%
卒業時

35%
卒業後



社会性

協働性

リーダーシップ

英語コミュニケーション

93%

89%

56%

53%

入学時に身についていると考える能力 ^{※1}

学生の長所と短所をどのように伸ばす？

データを元に 山口大学の 教育改善を 考える vol.2

入学 在学 卒業

山口大学の教育改善を進めていくためには、学生の学習に関わる現状を正しく理解することが大事です。データから現状を読み取ることで、どのような教育改善ができるかを考えてみませんか？

12
<1182人>%



図書館の利用者 ^{※6}
(1日の平均入館者数)

図書館での学びを促していこう

共通教育

専門教育

81%

93%

授業に満足している学生 ^{※3}

教育の努力は学生に確実に届いている！



37

科目

科目名に
「地域」が含まれる授業 ^{※5}

地域をさまざまな視点から学べる機会がある

4月 5月 6月 7月 8月 9月
10月 11月 12月 1月 2月 3月

学生相談の多い時期 ^{※7}

学生がつまずきやすい時期に
できることはないだろうか？



良心・
社会規範・
ルールに従って
行動する能力
目標に向けて
進める能力
専門的な
知識・技能

94% 91% 90%

大学での学びで
身につけた知識や能力 ^{※3}

社会で活躍できる学生を育て続けよう

*1 大学受験時の状況に関する調査報告書2024(アドミッションセンター) *2 学修実態に関する調査(在学生調査)2023年度 *3 学修成果に関する調査(卒業時調査)2023年度
*4 教育支援課提供データを元に教学マネジメント室で調査・算出 *5 2024年度開講科目から抽出 *6 図書館報No95を元に算出 *7 2019~2023年度学生相談所提供データを元に平均30件以上の相談があった月 *8 卒業・修了後のキャリア形成に関する調査(卒業生・修了生調査)2024年度 *9 2019年入学者追跡調査報告書(アドミッションセンター)